

# 2021年3月期 第2四半期 決算説明会



フィールズ株式会社  
東証一部 2767  
2020年11月16日

## 市場環境の変化（コロナの影響）

### <パチンコ・パチスロ市場 総販売台数の推移>

<コロナ前予測>

250万台

〔旧規則機撤去〕  
230万台

175万台

2019年度

2020年度  
当初予測

40万台

2020年度  
上半期

#### 新型コロナウイルス感染拡大の影響

- ・ ホールの営業自粛や休業
- ・ メーカーの製造部材調達の遅延
- ・ 旧規則機の撤去期限1年延長

➡総販売台数は40万台と低調に推移

下半期はP7を参照

※ 当社推計

## 当上半期のPS販売状況

- ・ コロナの影響を受け、販売スケジュールを見直し
- ・ 第2四半期にパチスロ3機種投入

	1Q	2Q	上半期 計上台数合計
パチンコ	—	—	0.4万台
パチスロ	—	<b>3 機種</b> ( BLACK LAGOON4 シャア専用パチスロ 逆襲の赤い彗星 リングにかける1 ワールドチャンピオンカーニバル編 )	1.2万台
合計	0.3万台	1.3万台	1.6万台

## 連結P/L (要約)

(単位：億円)

	2020年3月期		2021年3月期			備考
	2Q累計	通期	2Q累計	前年同期増減額	前年同期増減率	
売上高	277.7	665.8	<b>105.9</b>	△171.8	△61.9%	
売上総利益	41.5	148.0	<b>25.6</b>	△15.8	△38.1%	
販管費	69.0	140.9	<b>58.9</b>	△10.0	△14.6%	
営業損益	△27.5	7.1	△ <b>33.2</b>	△5.7	-	
経常損益	△25.3	9.3	△ <b>32.4</b>	△7.1	-	
当期純損益	△27.5	4.9	△ <b>39.2</b>	△11.6	-	
パチンコ販売	55,906台	136,452台	4,071台	△51,835台	△92.7%	
パチスロ販売	8,655台	54,883台	12,430台	+3,775台	+43.6%	
合計	64,561台	191,335台	16,501台	△48,060台	△74.4%	
従業員数	1,352名	1,341名	1,285名	△67名	△5.0%	

※ 千万円未満は切り捨てて表示しています

## 連結B/S (要約)

(単位：億円)

	2020年 3月末	2020年 9月末	増減額	主な増減要因
流動資産	505.8	<b>369.2</b>	△136.5	売上債権の減少
固定資産	137.3	<b>136.8</b>	△0.4	
<b>資産合計</b>	643.1	<b>506.1</b>	△137.0	
流動負債	179.9	<b>106.8</b>	△73.0	仕入債務の減少
固定負債	120.4	<b>101.8</b>	△18.5	長期借入金の減少
<b>負債合計</b>	300.3	<b>208.7</b>	△91.6	
<b>純資産合計</b>	342.7	<b>297.4</b>	△45.3	
<b>負債純資産合計</b>	643.1	<b>506.1</b>	△137.0	

※ 千万円未満は切り捨てて表示しています

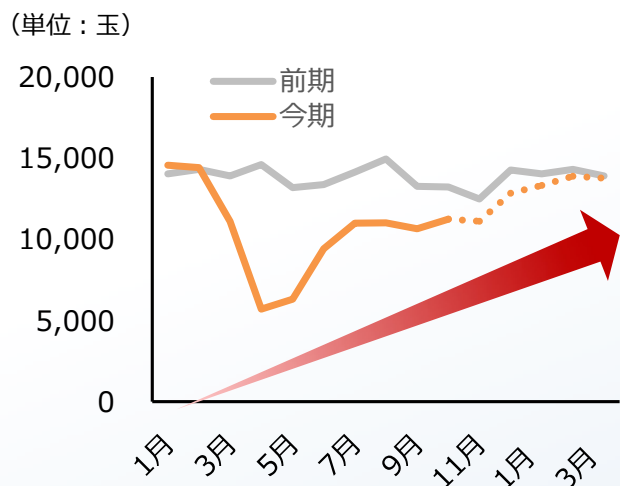
# PS事業 下半期の状況

# パチンコ・パチスロ市場 下期予測

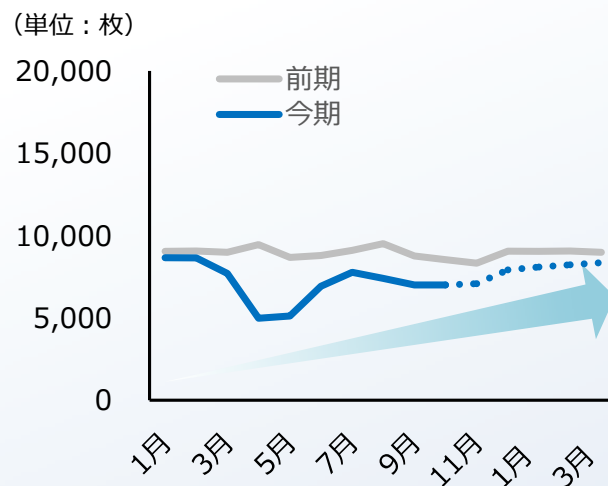
## 100万台以上の新台需要を予測

- ・ パチンコホールの稼働は回復傾向
- ・ 新しいゲーム性を搭載した遊技機の登場 ➡ ホール／ファンから高い評価
- ・ 下期中に約90万台の旧規則機が撤去予定

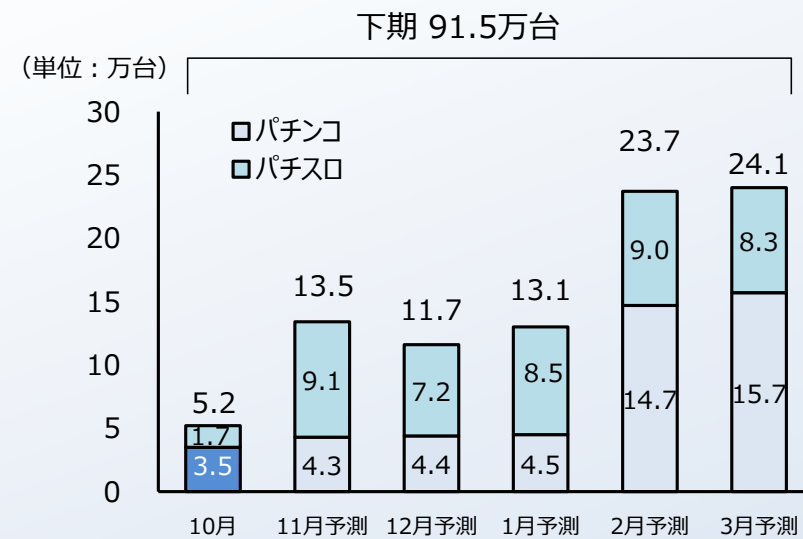
### パチンコ稼働



### パチスロ稼働



### 下期撤去台数 予測



※ 当社推計

## 2021年3月期 PS販売機種（予定）

	上半期	3Q	4Q
パチンコ	—	<p>2機種</p> <p>〔 新世紀エヴァンゲリオン 決戦 ～真紅～ ぱちんこ ウルトラセブン 超乱舞 〕</p>	<p>・P コードギアス 反逆のルルーシュ ・ぱちんこ GANTZ:2 Sweet ばーじょん</p> <p>〔 〕</p>
パチスロ	3機種	<p>3機種</p> <p>〔 アカメが斬る！ パチスロ モンスターハンター：ワールド パチスロ 哲也 -天運地力- 〕</p>	<p>販売準備中</p>
機種数	3機種	5機種（販売中）	2機種 + 複数機種を順次投入



# グループ企業の状況

# 円谷プロダクション

## 上半期の状況

### 【第1四半期】

新型コロナウイルス感染拡大の影響を直接受ける

- ・ イベント、ライブショーの中止／規模縮小
- ・ 映画製作遅延による公開延期

### 【第2四半期】

- ・ 国内、中国のマーチャダイジング好調



厳しい上期予想から想定を超える回復

## 下半期の推移

### 【Topics】

- ・ 映画『シン・ウルトラマン』2021年初夏公開
- ・ 国内ライセンシーの広がり  
(食料品、衣料、時計 etc.)
- ・ 中国はじめアジアのマーチャダイジング伸長

### 【中期事業戦略 推進中】



# デジタル・フロンティア

## 上半期の状況

### 巣ごもり消費により好調

- ・ 国内ゲーム会社からのCG映像制作



## 下半期の推移

**継続して高いニーズ**

### 在宅勤務の浸透

- ・ 半数以上のエンジニアが在宅勤務
- ・ オフィス縮小によるコスト圧縮効果



**継続して対応**

### バーチャル・ラインスタジオ 稼働開始

- ・ 日活、AOI TYO Holdingsとの共同事業

**VFX映像制作**

**国内外の受注増加**

# 連結業績予想および配当予想

## 業績予想および配当予想

### 連結業績予想

(単位：百万円)

	2020年3月期	2021年3月期 見通し	
	通期	通期	前期比
営業利益	713	<b>1,200</b>	+68.1%
経常利益	939	<b>1,200</b>	+27.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	490	<b>350</b>	△28.7%

※ 千万円未満は切り捨てて表示しています

### 配当予想

	第2四半期末	期末	合計
前回実績	-	10円	10円
今回予想	-	<b>10円</b>	<b>10円</b>

# 免責事項

本資料に掲載されている弊社の計画、戦略、予想等は、すでに確定した事実を除き、潜在的リスクや不確定要素を含んでおり、その内容を保証するものではありません。

潜在的リスクや不確定要素には、弊社の主たる事業領域でありますパチンコ・パチスロ市場を中心とした経済環境、市場における競争状況、弊社の取扱商品等が考えられますが、これらに限るものではありません。